



▼お母さんと一緒。お父さんは後ろで撮影
=松田幼稚園



さあ、新しい一歩

昨年度末に既存の保育所であった立花愛児園が閉園となり、第二幼稚園が保育所へ転用され、新たに私立「松田さくら保育園」(福山秋子園長、松田庶子162-1)に、また幼稚園は第一幼稚園と第二幼稚園を「町立松田幼稚園」(鍵和田貴司園長、神山404)として統合しました。

4月1日、松田幼稚園、松田さくら保育園がともに開園し、文字通り“一期生”となる園児たちに職員や保護者、地域の方々から期待と温かなまなざしが注がれていました。

松田幼稚園

町立松田幼稚園では、4月10日に入園式が行われました。新入園児45人が加わり、3歳児から5歳児まで124人と多くの園児となったため、にぎやかな入園式となりました。

鍵和田園長は園児たちに、「皆さんは松田幼稚園として入園した最初のお友達です。園庭には大好きな遊具もあり、給食も一緒に食べます。楽しい幼稚園生活を過ごしましょう」と語っていました。

また、保護者に対しては「園児には相手を思いやる気持ちを育てて下さい。自分の手で野菜を育て、それを収穫して食べるなど、豊かな体験をいっぱい積みませたいです」とあいさつがありました。

その後、新入園児の紹介では一人ひとりの名前が呼ばれ、みんな元気いっぱい返事をしていました。

▲園名プレートは2枚だったのが1枚に
=松田幼稚園



松田幼稚園と松田さくら保育園が開園

▲クラスごとに記念撮影
=松田さくら保育園



▲楽しく歌う入園児たちは松田さくら保育園

松田さくら保育園

立花愛児園の閉園を受け、旧第二幼稚園が大改修され、開園した私立松田さくら保育園では6日に入園式が行われました。町が土地や建物などを無償で提供し、整備された園舎に63人が入園しました。また、地権者の協力を得て新たな駐車場も設けられました。

福山園長は、「長い人生の中で、胎児期に次いで大きく成長するこの時期は、心の成長にも重要な時です。楽しい遊びをたくさん経験することで五感を育て、保護者の方と共に子どもの成長を助けていきたいと思っています」とあいさつされました。

室内や廊下に花が並んだ中、青虫が野菜を食べ、美しいチョウになる人気の絵本「はらぺこあおむし」が大きなポードブックで読み聞かせられると、園児たちは目を輝かせて見入っていました。

第36回 寄自然休養村若葉まつり

【前夜祭】 5月4日(土) 午後6時～9時
カラオケ大会 午後6時～まつり広場
*当日会場で申し込み
花火打ち上げ 午後8時～約10分間・会場下流

5月5日(日・祝)

午前9時30分～午後3時30分
寄自然休養村管理センター広場・中津川

- **ステージ** 寄祭囃子保存会演奏、猿まわし・大道芸、立花学園高校チアリーディングと吹奏楽、よさこい踊り、大正琴、歌謡ショー
- **まつり会場** 物産販売、模擬店など
- **中津川** マスのつかみ取り大会 (小学生以下)
午後1時～3時
*整理券は午前11時から配布します
※詳細は新聞折り込みなどのチラシをご覧ください



小学生に人気のマスのつかみ取り

今年もステージに彩り

◎特別ゲスト

松田町出身の演歌歌手
北川 大介
歌謡ショー

午前11時20分～



昨年のステージから

○司会進行(歌)

クラウンレコード
花川 由香

*友情出演 **伊倉 浩輔**



問い合わせ：町観光協会
☎0465(85)3130

会場までのアクセス

バス/小田急線新松田駅北口から富士急湘南バス「寄」行きで終点下車 新松田駅9:05発、9:40発(乗車時間は約30分)
自動車/会場前駐車場 グラウンド整備代300円(満車時は寄小中学校グラウンドへ誘導します)